

さいたま市立大谷場中学校 各教科の内容と評価観点 [音楽] 3年

教科の目標	○曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。 ○音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 ○音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。
-------	---

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・共同的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

	単元・教材・題材	学習目標・学習内容・学習活動等	評価の方法
1 学 期	・校歌（歌唱） ・花（歌唱） ・荒城の月（歌唱） ・ブルタバ（鑑賞） ・交響詩「フィンランディア」（鑑賞） ・信じる（歌唱） ・アルトリコーダー（器楽）	○明るい発声、正しい発音で歌う ○歌詞や旋律の繰り返しを意識して歌う ○歌詞や声部の役割、速度や強弱を意識して歌う ○背景となる時代の関わりを理解する ○声部の役割や全体の響き、速度や強弱を考えて歌う。 ○パート練習や合唱練習に進んで取り組む ○リコーダーの音色や奏法、派生音に注意して演奏する ○息継ぎに気を付けて演奏する	○授業観察（発表、発言の内容） ○学習カード ○ワークシートの内容 ○実技テスト ○期末テスト

	単元・教材・題材	学習目標・学習内容・学習活動等	評価の方法
2 学 期	・合唱祭の自由曲（歌唱） ・帰れソレントへ（歌唱） ・Top of the world（歌唱） ・アルトリコーダー（器楽） ・オリジナル曲の作成（創作） ・アイーダから第2幕第2場（鑑賞） ・CMをつくろう（創作） ・歌舞伎「勧進帳」（鑑賞）	○歌唱表現の技能を高め、表現の工夫を考える ○合唱の良さや美しさを味わいながら、他者と一つの音楽をつくっている学習に主体的に取り組んでいる ○音楽の舞台との関係を理解し、総合芸術とオーケストラの響きを味わいながら鑑賞する。 ○オーケストラの豊かな表現や楽曲の構成を感じとりながら聴く ○背景となる時代との関わりを、理解する ○リコーダーの音色や奏法、派生音に注意して演奏する ○息継ぎに気を付けて演奏する ○自分の思いや意図を関わらせながら、創意工夫ができています ○日本音楽の良さや美しさを感じながら鑑賞する	○授業観察 （発表、発言の内容） ○学習カード ○ワークシートの内容 ○実技テスト ○期末テスト
3 学 期	・世界の様々な芸能や音楽（鑑賞） ・卒業式の歌（歌唱） 「君が代」「校歌」「旅立ちの日に」	○背景となる時代との関わりを理解する ○楽器の音色や奏法、曲の雰囲気を感じ取りながら鑑賞する ○作詞者、作曲者について理解を深める ○心をこめて卒業式の歌を歌う ○声部の役割や全体の響き、強弱や速度を考えて歌う ○背景となる時代の関わりを理解する	○授業観察 （発表、発言の内容） ○学習カード ○ワークシートの内容 ○実技テスト